

Super-PLC の簡単な Email 送信ガイド

(このガイドは iTRiLOGI の TLServer 3.1 バージョンにてご説明いたします。)

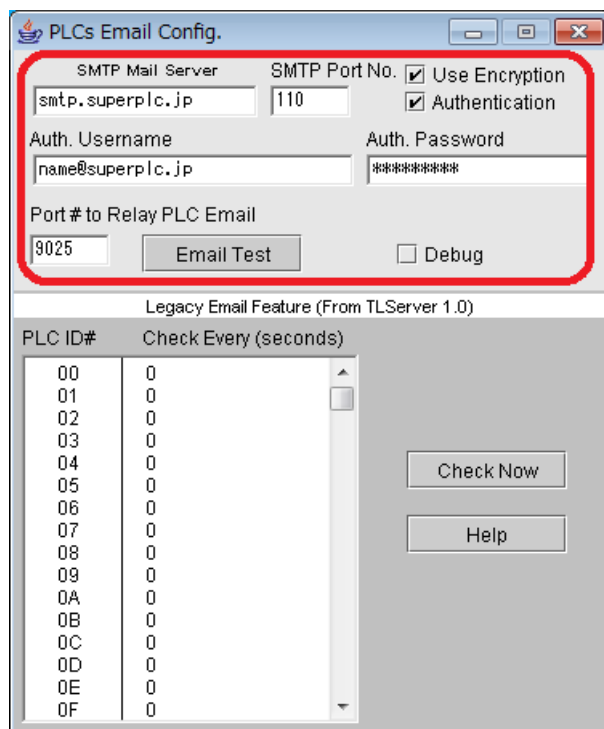
Super-plc の nano-10, FMD88 シリーズは i-TRiLOGI Ver6.47 TLServer 3.1 以上にて簡単に PLC 本体から E-mail を送信する機能があります。

この機能をして、PLC のアラートや機器接続状況を簡単に Email にて送信できます。

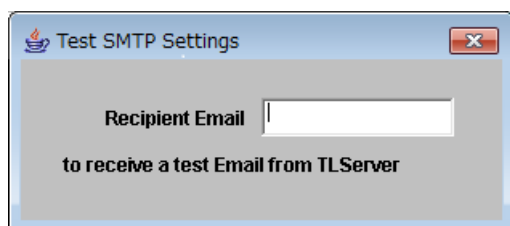
- ① i-TRiLOGI 付属の TLServer を起動し、SMTP サーバーの代わりに、TLServer をリモート IP をリダイレクトして PLC 本体から Email を送信できます。
例) 起動している PC のアドレスは下図赤丸 IP = 192.168.1.105:9080



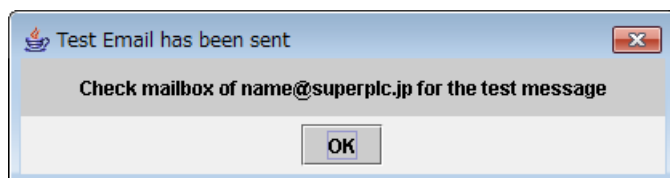
- ② [Setup Emails] ボタンをクリックすると下記ダイアログが表示され赤枠の SMTP サーバーに設定された内容を登録して、
[Email Test] ボタンにて送信アドレスを記入後[Enter]にて、
目的のメールが送信されれば接続テストの完了です。



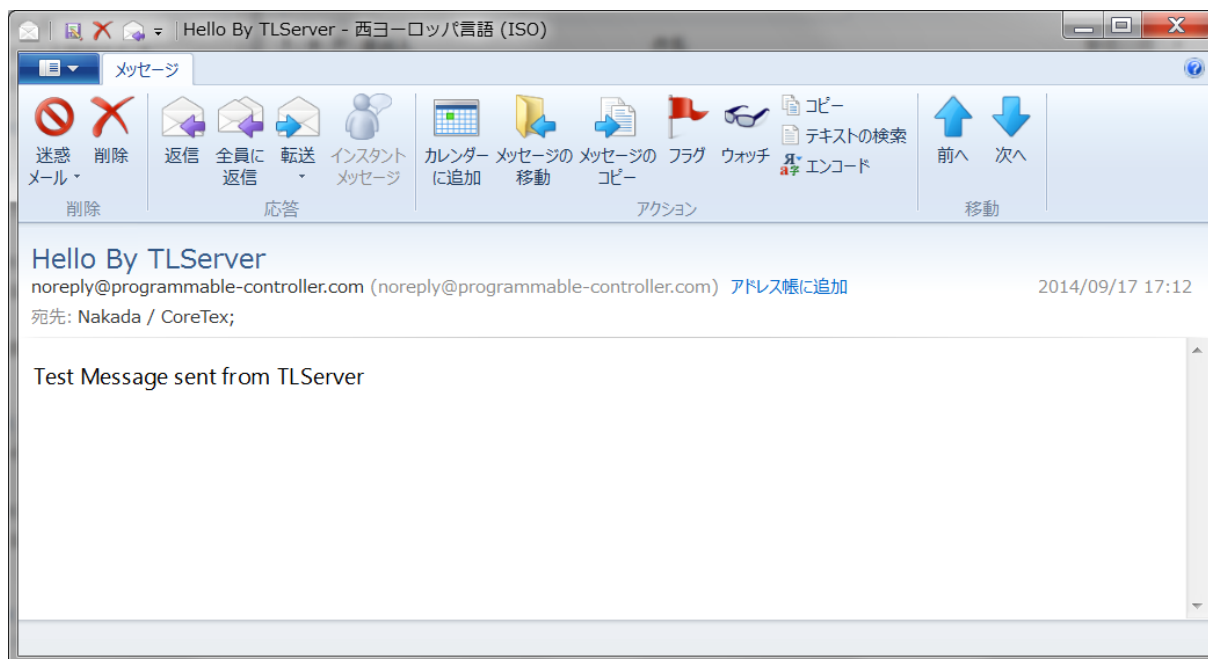
設定された内容が正しいか、テストメールを送信します。



Recipient Email 宛先に受信者のアドレスを入力し[Enter]を実行すると下記ダイアログにて宛先が表示されます。



宛先の送信者側にて次のメール受信が確認できれば、テスト完了です。



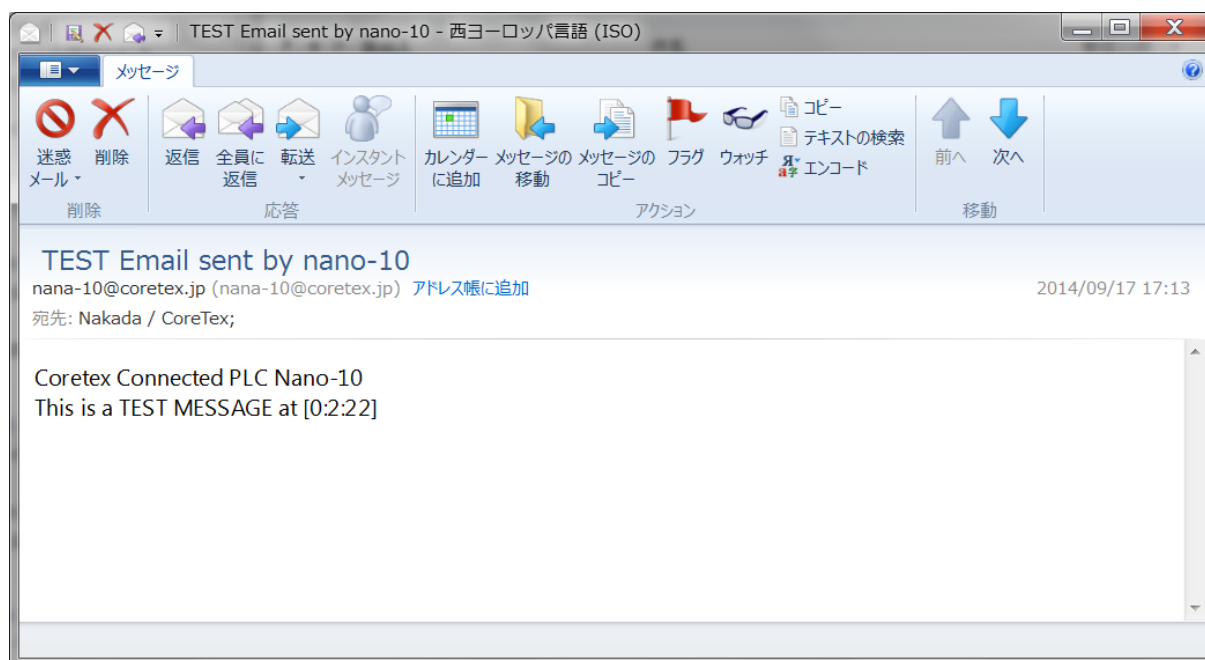
- ③ i-TRiLOGI のカスタムファンクションに下記コードをコーティングしてターゲット PLC に下記プログラムを転送・実行できます。

リモートを行う、ターゲット PLC の IP アドレス 193.168.1.5:9080 (例)

’ 以下ターゲット PLC のプログラムのカスタム関数に記述します。

```
PRINT #4 "<RemoteFS 192.168.1.106:9080>"           ' リモート接続 開始 IP address (例) 送信
PRINT #4 "<EMAIL reciver@coretex.jp>"             ' 宛先 Email アドレス送信
PRINT #4 "SENDER: nana-10@coretex.jp"            ' 送信(PLC) Email アドレス
PRINT #4 "SUBJECT: TEST Email sent by nano-10"    ' 件名
PRINT #4 "Coretex Connected PLC Nano-10 "        ' 内容 1 行目
PRINT #4 "This is a TEST MESSAGE at [ "+STR$(TIME[1])+" ":"+STR$(TIME[2])+" ":"+STR$(TIME[3])+" "]"
PRINT #4 "</>"                                     ' Email 終了ダグ 送信
PRINT #4 "</RemoteFS>"                             ' リモート接続 完了
```

プログラムをターゲット PLC に転送後、PLC 側のプログラムを実行させると、プログラムに記述した、宛先 Email アドレス送信に、以下のメッセージが送信されます。



- ④ 他にも SMTP サーバーを指定して、E-mail を送信することができます。

詳細は i-TRiLOGI 及び各 PLC の取説をご参照願います。

TRi 社 Email 送信の参考例プログラム

<http://www.tri-plc.com/applications/EmailAuthentication.zip>

Super PLC

株式会社 コアテクス